

第4回磐井川かわづくりワークショップ「グランドワーク」

開催日時：H22.5.22(土) 10:00～12:00

開催場所：磐井川緑地(一関・山目側)

【4班】 検討テーマ:楽しめる堤防づくり(その他自由検討グループ)

(1)参加メンバー

4班参加者名簿

氏名	所属団体等	備考
瀬戸 広恵	一関グラウンドゴルフ協会会長	グループリーダー
千葉 孝子	青葉 1 民区区長	
岩山 宗男	岩手県建築士会一関支部副会長	
千葉 登	水環境ネット磐井川代表	
昆 直城	一関青年会議所理事長	
金野 隆	一関市都市計画課	サブファシリテーター

(2)現地視察に対する意見等

第3回ワークショップで検討した必要な施設等として意見のあった場所等を中心に現地施設を行いました。

キーワード	個別内容	具体的アイデア及び意見等
河川敷利用 (高水敷)	是非、イベントが行えるような空間がほしい	山目側中央にある木の絵がペイントしてある階段下のインターロッキング舗装面は現状だとイベントを行う際に、人の足が引っ掛かる様なので平坦なアスファルト舗装にした方が良いと思う。
	イベント開催が可能な機能	
	子供達が遊べる場所がほしい	山目側ローラースケート場について子供が遊べ、学べる、自転車乗場としての「交通公園」と位置付けての活用は出来ないか
	みんなで花壇づくり	花壇に植えてある菜の花について、菜種油にしての活用方法はできないのか これだけ広大な花壇管理は民区や団体個人での管理は難しいのではないか
その他施設整備関連	堤防法面すりつけ階段にはすべて手摺があったほうがよいし、高齢者などに対して人にもやさしい	

		一関側の護岸について「階段護岸」にしてはどうか
		ベンチやシェルター(日影場所)はもっと欲しいと思う
		桜の苗木を今から育成し大きくして植栽すべき。伐採してから対応してでは遅い
		水観音様は、現状とおりの堤防天端付近に設置するのが良い。
		堤防の造成土を良いものにする事で、堤防幅を少し狭くして堤防すりつけ盛土してトイレ設置ができないか
	堤防の上の車の通行については現状通りとしてほしい	
	ペットを高水敷内に入れる事に関して	犬の散歩による糞害は飼い主自身によるモラルの問題でありエリアを決めるのはどうか

川を利用する	きれいな川づくり 楽しめる川づくり	川の中に工作物等はしないで現状通り「川のせせらぎ音の聞こえる川」が理想
--------	----------------------	-------------------------------------

インターロッキング舗装写真



現地視察する4班参加者

ベンチ及びシェルター写真



国土交通省側の説明



一関側でのゲートボール利用状況及び駐車状況



(3) その他意見として

桜の樹を堤防に植えられるという国土交通省側の考え方については一歩前進したと思う。